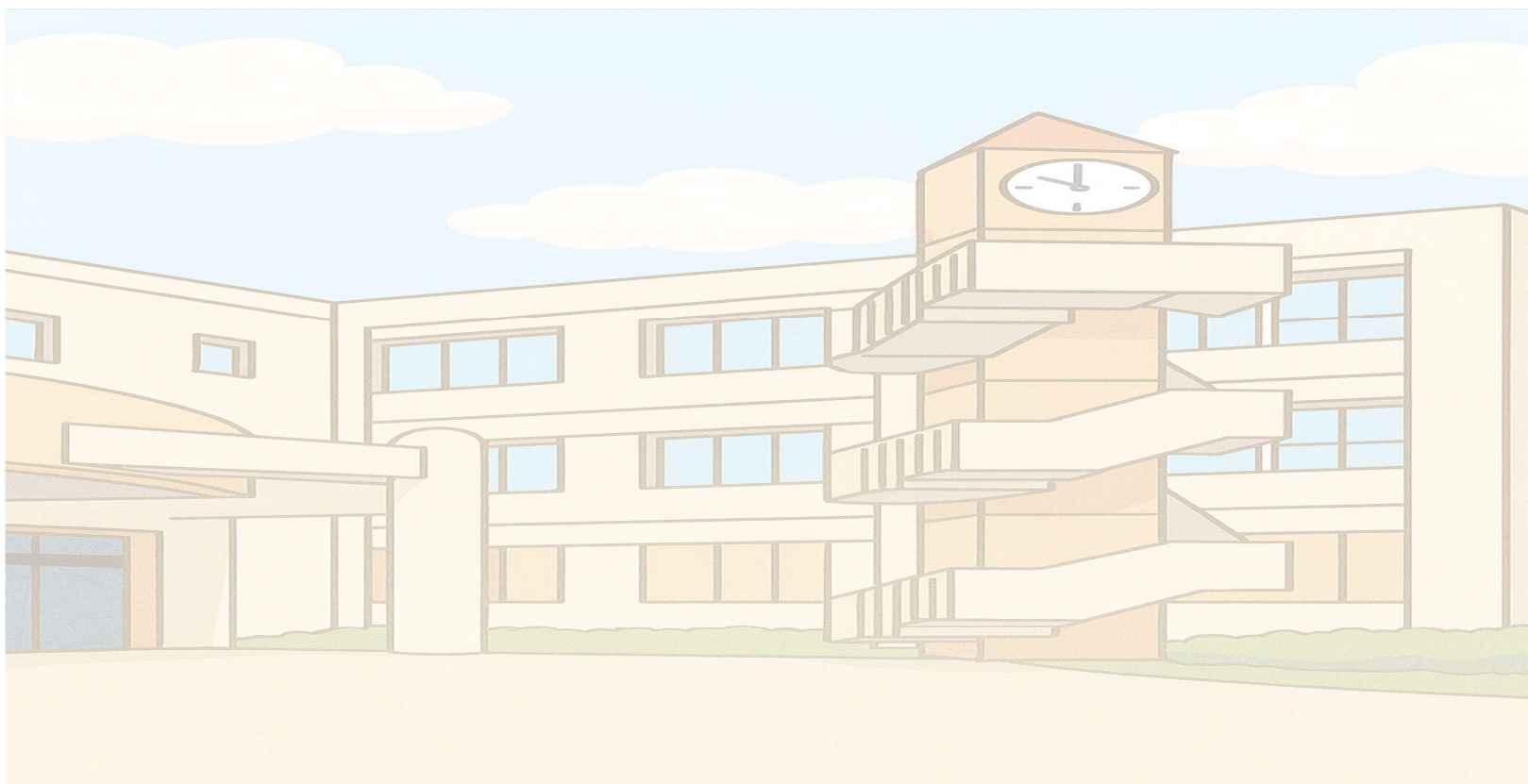




地域説明会
旧常盤小学校跡地の利用について
グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社
2025年9月27日（土曜日）

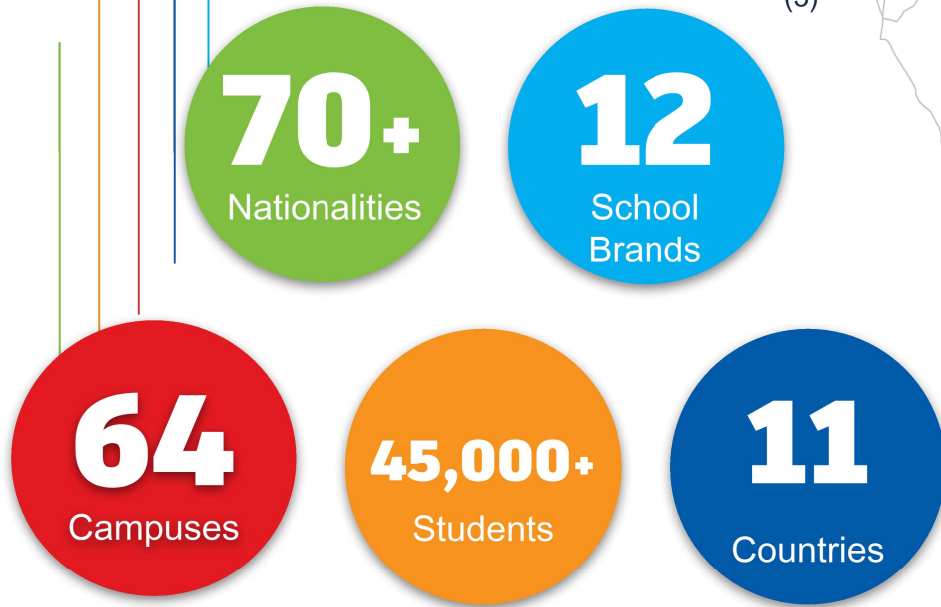




世界に広がるグローバル・スクールズ・グループ (GSG) の教育

- 世界中に展開する 12のブランド校 の様子を映像でご紹介
- 各校の 教育環境 や 国際的価値の提供方法 に注目
- GSGは 世界最大級のインターナショナルスクールネットワーク
- 規模とブランドの強み
- 世界中の子どもたちに優れたグローバル教育を提供する使命と情熱
- 設立：2002年、シンガポール
- 子どもたち一人ひとりの可能性を大切に育てる
- 地域や保護者の皆さまとも一緒に学びを作り上げていく
- 今後も国境を越えて 子どもたちの未来を育む教育 を提供

GSG紹介・世界実績 (2)



複数の教育プログラム

Global Schools Group (GSG) は、シンガポールに本部を置く、世界11か国で12のブランドを展開し、64のキャンパスには約45,000人以上の生徒が在籍しております。20年以上にわたり、国際的な教育の分野で確かな実績を築いてまいりました。さらに、70以上の国籍を持つ多国籍の子供たちが在籍しており、お互いを尊重しながら一緒に学んでいくことを大切にしています。



UK
(3)



Saudi Arabia
(1)



UAE
(4)



India
(30)

Thailand

(1)



Cambodia

(7)



Malaysia

(5)



Singapore

(5)



Philippines

(2)



South Korea

(1)



Japan

(5)



Global Indian
International
School



ONE WORLD
INTERNATIONAL
SCHOOL

2 ページ



Global
Schools
Group



日本国内事業の発展の歴史

2006年に東京都江戸川区にキャンパスを開設し日本法人がスタートしました

2006



西葛西
キャンパス

2014

2017

東葛西
キャンパス



2020

清新町
キャンパス



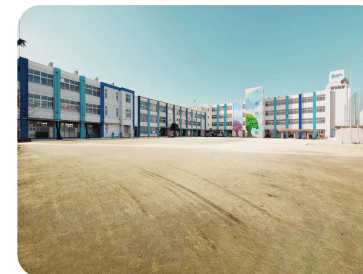
2023

北葛西
キャンパス



2023

大阪
キャンパス



2025

つくば
キャンパス



3 ページ

日本国内実績

小学校跡地利用を含む豊富な運営実績

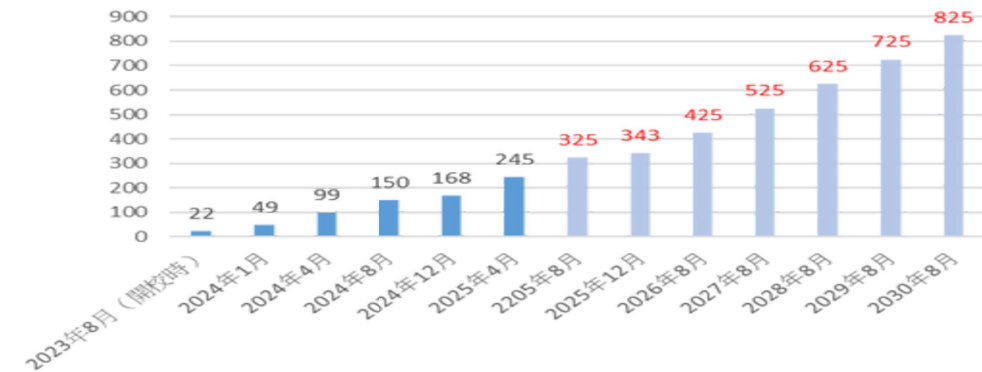


当法人は、2006年に東京都江戸川区にてインターナショナルスクールを開校し、生徒数を着実に増やしながら安定した運営を行ってまいりました。現在、東京都内においては「グローバル・インディアン・インターナショナル・スクール東京（GIIS）」を4キャンパス展開しており、さらに「ワン・ワールド・インターナショナル・スクール（OWIS）」については、2023年8月に大阪キャンパスを開校、2025年8月には筑波キャンパスを開校いたしました。

また、大阪キャンパスの開校に際しては、「生野小学校跡地活用事業に関するプロポーザル」において、当法人の提案が採択され、跡地の有効活用事例として実現したものです。

当法人が展開するインターナショナルスクールは、教育施設の枠にとどまらず、地域資源を活かした国際的なまちづくりへの貢献を視野に入れております。地域と連携しながら、持続可能な形で地域の価値を高めることを目指し、スクール運営を行っております。

OWISの生徒数推移（実績と推計）



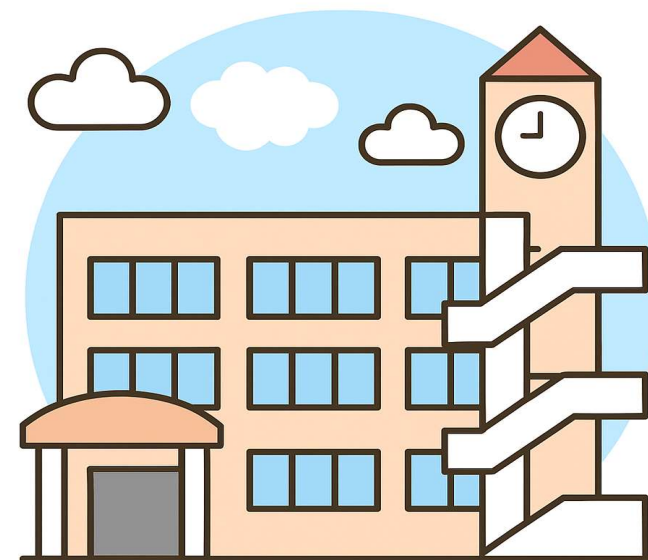
4 ページ

運営法人

シンガポールに本拠を置くグローバル・スクールズ・グループを母体とする日本法人、グローバル・インディアン・エデュケーション株式会社（東京都江戸川区）が、日本国内の学校運営を担っています。

事業形態

- 当校では、未就学児を対象とした幼児教育および、小学1年生から高校3年生に相当する12年間の初等～高等教育を、国際的な教育プログラムに基づいて提供いたします。
- 初年度は未就学児から小学5年生までを対象とし、以降、毎年1学年ずつ拡充していく予定です。
- 初年度の生徒数は約50名を想定しており、各クラスは最大18名程度の少人数制を採用します。生徒数の最大定員は約650名を見込んでおり、2032年以降の達成を目標としています。
- 初年度は約15名の教職員体制でスタートし、学年の拡充や生徒数の増加に応じて、段階的に人員を増員してまいります。教員は多国籍で、大学で教育を専攻し、国際的な教育プログラムに豊富な経験を有する人材を採用する予定です。



地域貢献

■校庭や体育館の開放

地域の文化・スポーツ活動を支援するため、地域の団体向けに校庭や体育館の開放を予定しております。

■地域住民向けイベント開催

年に一度、学校主催のイベントに地域の皆さまにもご参加いただける機会を設け、地域との交流を深めてまいります。

■地域雇用の創出

当法人が運営する他の小学校跡地の拠点では、自治体と連携し、地域住民の方々に施設の清掃等の業務に従事していただいております。

旧常盤小学校においても、地域の関係機関と連携し、地域雇用の機会を創出するとともに、施設が地域とつながる場として活用されることを目指します。

■避難場所の確保と体制整備

生徒の一時避難場所を維持し、体育館を地域向けに開放。札幌市との協定締結のうえ、緊急時対応ができるよう体制を構築する。

協力体制

地域とともに歩む運営体制の構築

「（仮称）地域連携協議会」の設置・運用のご提案

地域との継続的な対話と連携を通じて、共にまちづくりを推進していくため、地域関係者等で構成される「（仮称）地域連携協議会」の発足を提案いたします。

本取り組みは、当法人が他自治体において既に導入・実践しているものであり、地域行事との連携や有事（災害等）への備え、運営課題の協議など、地域一体となって意思決定を行う場として機能しております。

地域との信頼関係の構築に向けて

一度の関わりでは築きにくい地域との関係性についても、定期的な協議の場を設けることで、信頼と連携を深め、より持続可能な関係性を育んでまいります。

今後、札幌市および関係諸機関とも十分に協議を行い、実施を検討いたします。

地域住民の声を反映した施設運営

「みんなの声ポスト」の設置

施設内に地域住民のご意見を受け付ける「みんなの声ポスト（意見箱）」を常設し、地域の声を広く収集します。

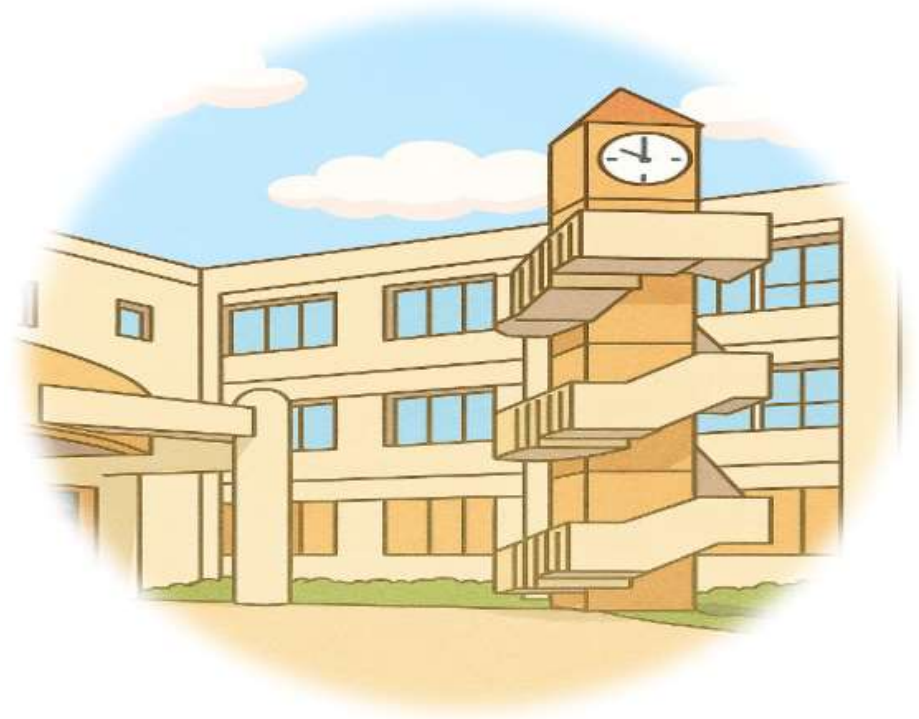
寄せられたご意見は協議会にて集約・検討のうえ、実現可能な内容から迅速に施設運営へ反映いたします。

6 ページ

開校までのスケジュール

開校までの事業スケジュール																												
項 目	2025年								2026年												2027年							
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
事業者選定																												
売買契約																												
地域向け説明会開催																												
地域連携協議会発足準備																												
地域連携協議会開催																												
生徒募集																												
職員募集																												
設計																												
着工																												
工事																												
開校																												

ご質問・ご意見はお気軽にどうぞ



8 ページ